

ニュートラリゼーション制（イエローコーション）導入通知 改訂版 ※デジタルフラッグ使用のため

レース中、赤旗での対処まではいかないと判断した場合、ニュートラリゼーション（イエローコーション）が発動されます！

すべてのフラッグポストからデジタルフラッグイエローが点滅されると同時に、SLOWボードが提示され、コース上はイエローコーションとなります。

この場合レース中の選手は、トップを走っているドライバーを先頭に1列の隊列で周回をかさねます。

※解除されるまで1列の走行が続きます。

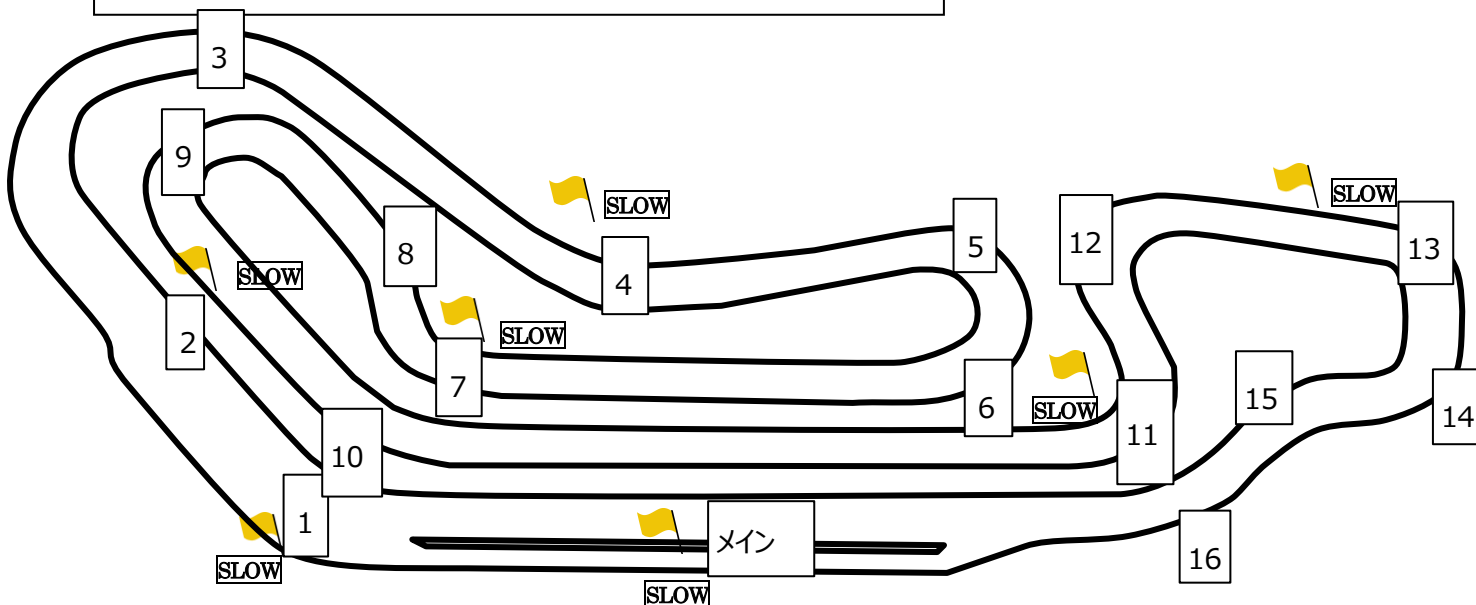
また、1列隊列走行中のラップも競技時間（周回数）としてカウントされます。このままコーションが続きレースが終了になる場合もあります。注）レースの競技時間満了後のラスト2周ボードは提示されます

状況によっては、解除されず赤旗提示に変わる場合もあります。その時点で、レース成立規定時間（レース成立周回数）に達していればレース終了になります。ただし赤旗になった場合は、赤旗通知の対処になりますのでご注意ください。

下図のように対応しますので、円滑な競技再開に向け、各ドライバーは、ドライバーサイン、スピード調整、リスタートに向けてのルールを覚えてください。

ニュートラリゼーション開始

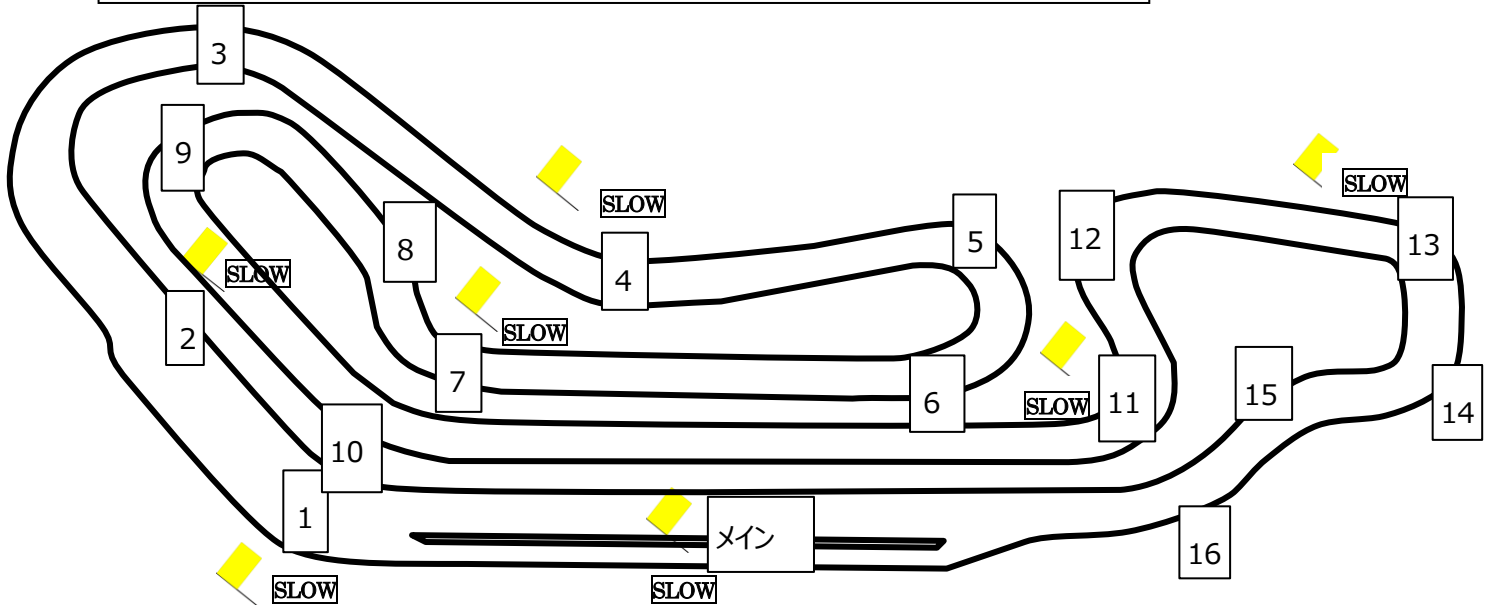
各ポストでデジタルイエローフラッグ点滅と SLOW ボードが提示されます



- 1、開始した時点でのトップの車を先頭に1列でフォーメーション走行します。追い越しは禁止！
加速出来ないカート等が前方にいる場合は追い抜くことが出来ます。対象ドライバーはドライバーサインを出し、後続の車を先に行かせるようにしてください。フォーメーションは出来るだけ間隔を詰めて走行し、1列をキープしながら走行します。この場合、ピットインは許可されますがコースに復帰する場合は競技委員の指示の元、最後尾に入り復帰周回します。ピットインしていたカートは再スタート時、全隊列が1コーナーを過ぎるまでコースに復帰できません！
- 2、隊列走行のスピード目安は、タコメーター 8000 r p mくらいとします。また、軽度なウエービングは認められます。
「注意」 前後のカート位置を確認し、ギャップを空けすぎないようにします。他車との接触はペナルティとなります。

ニュートラリゼーション解除前

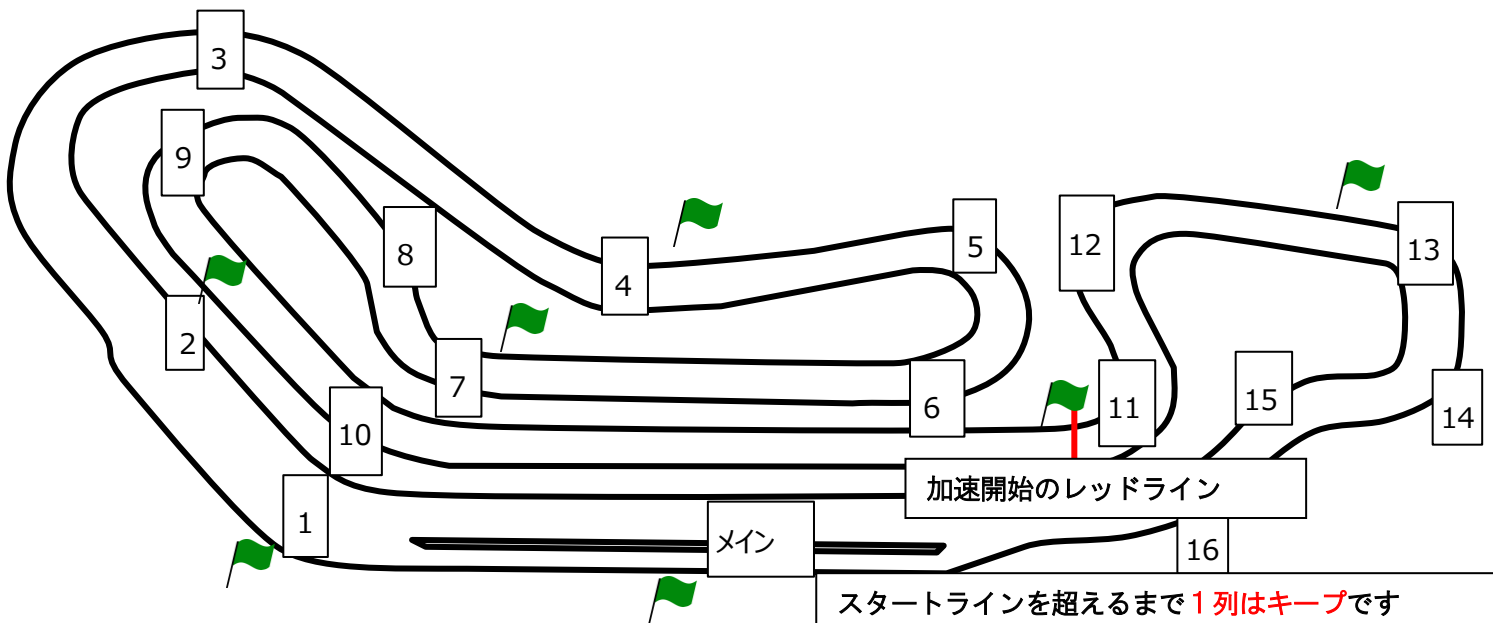
各ポストのデジタルイエローフラッグが点滅から点灯に変わり、SLOW ボード提示が解除されます



- 3、点滅していたデジタルフラッグイエローが点灯になります。一定のペースを守りながら1列走行を続けます。11コーナーから加速を始め、スタート（コントロール）ラインを越えてレース再開となります。

ニュートラリゼーション解除

各ポストのデジタルフラッグイエロー点灯がデジタルグリーンに点滅になります。先頭のカートが1周してグリーンが消灯されます



競技をリスタートする周回直前、先頭のカートから⑪番ポスト先のレッドライン通過より加速が許されます。

一旦、加速したレーシングスピードを著しく落とす行為は危険行為とみなされペナルティとなります。

また1列の隊列は、スタートラインを超えるまで継続し追い抜きや並ぶ行為は出来ません。

スタートラインを超えてから競技再開となりますので、スタートライン手前から1列隊列を乱したり、はみ出したり、追い抜きを早く始めた車両は隊列違反ペナルティが課せられます。